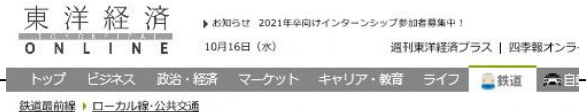
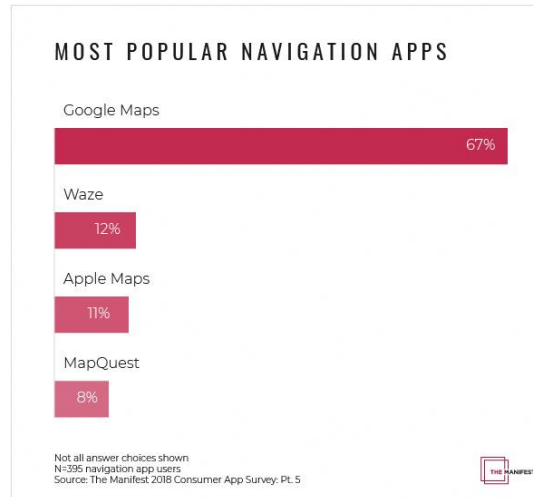


- Googleマップは国内外問わず高いシェアを誇っている。
- 自国から持ってきたスマホで、自国の言語のまま使えることから、外国人観光客の多くがGoogleマップを利用している。
- 目的地から目的地へのダイレクトな検索が可能であり、利便性が高い。



## 国内外で高いシェア率・多言語対応

全体の約77%がGoogle Mapを使用。  
プリインストールされているiOSマップよりも使用されている。



(出展) THEMANIFEST調べ

iPhoneユーザー男女4,219名(10代1,335名、20代1,333名、30代以上1,551名)を対象に地図アプリに関する調査を実施

(出展) TesTee (テストティー) 調べ：  
<https://www.testee.co>

### (参考) Google対応言語数

○令和元年10月1日時点で74言語  
英語、中国語(繁・簡)、スペイン語、  
ヒンディー語、アラビア語、ポルトガル語、  
ロシア語など世界の主要言語に対応

### 外国人客はバスを「グーグルマップ」で検索する 岐阜県・馬籠宿の路線バス調査で見えたこと



### ○東洋経済ONLINE (2019. 7. 21)

- ・岐阜県中津川市が外国人観光客の路線バス利用について調査。
- ・「外国人旅行者はガイドブックだけでなく、グーグルマップの経路検索を利用して馬籠線のバスを知る人が多いことがわかりました」
- ・このサイトのみでは「中津川までの交通機関」の時刻を合わせて知ることは難しい。空港などからの移動方法をトータルで調べられるという点で、グーグルマップが活用されているのだろう。

# スマホ等の情報端末による経路検索の実現

Googleマップなどにより  
経路検索が劇的に便利になる

## これまでの経路検索

- ・紙の時刻表やウェブサイトを確認
- ・いくつかの路線を乗り継ぐときは、バラバラの時刻表を見ながら自分で乗換時間などを計算する
- ※わからない場合は交通事業者に電話
- ・出発地からバス停や駅までのルートや降車後の最終目的地までのルートも別に調べる必要あり。

## Googleマップでの経路検索



- Googleマップで検索
- ・乗り継ぎを考慮した経路検索結果
- ・特定のバス停・駅の時刻表を表示可能
- ・出発地から最終目的地まで徒歩経路も含めてトータルで検索
- ・経路はマップ表示されて現在位置も確認可能
- ・到着日時や出発日時を指定して検索可能

経路検索で検索できないバス  
路線等は、存在しないものと  
思われてしまう。



経路検索アプリで検索できる  
環境を整備することで、利便  
性を高め、利用者増加を見込  
める

## 管内の経路検索情報公開に係る動き

### グーグルマップで経路検索可能に＝網走バスがデータ公開

(2019年9月26日／北海道新聞)

- ・ オホーツク総合振興局と網走バス（網走市）は、国が定めた形式に基づいて作成したバスに関する情報を24日、自由に活用できる公共データ（オープンデータ）として公開した。これにより世界的な地図サービス「グーグルマップ」などで、網走バスが運行する網走市内の主要観光施設を回る路線の停留所、ダイヤ、運賃などを調べることができるようになった。
- ・ オホーツク管内で振興局とバス会社がこの分野で連携するのは初めて。
- ・ 管内のバス路線の多くは経路検索サイトや各種アプリに対応しておらず、観光客や外国人にとって、バス路線は「存在しない」状態だった。オープンデータ化により各種アプリを通じて、利用者ニーズに応じたバス情報を提供できるほか、バス事業者も集積したデータを活用することで経営基盤強化も図れるという。
- ・ 道内では道南バス（室蘭市）など3社が既にバス情報を公開しており、振興局は管内の他のバス会社にも働きかける。

### 網走バス経路検索情報公開＝道オホーツク総合振興局と連携

(2019年9月28日／読売新聞)

- ・ 観光客らがバス路線などをインターネット上で検索する際、利用可能なバスを正しく選べるようにしようと、道オホーツク総合振興局は、網走バス（網走市）と連携し、同社のバス路線「観光施設めぐり」の経路検索情報を作成して公開した。同局は、他のバス会社とも同様の取組を進める方針だ。
- ・ 公開されたのは、国土交通省の定める「標準的なバス情報フォーマット」で作られたデータで、路線、時刻、運賃などで構成されている。
- ・ 共通形式のため、経路検索サービス事業者とスムーズに情報を受け渡しできる。
- ・ この情報が公開されていないと、旅行者が交通手段をネットで探す際に表示されず「バス路線がない」と誤って認識されてしまう懸念がある。しかし、バス事業者単体では整備が難しい場合もあり、同局がデータ作成に協力することにした。
- ・ 同省によると、今年2月時点で全国90社以上のバス事業者などがこの形式でデータを配信している。同局によると、道内では網走バスが4社目という。
- ・ 網走バスによると、「観光施設めぐり」線は、道立北方民族博物館など網走市天都山付近などの4か所を巡るが、季節によって停留所が一部変わるため、データ化が難しかったという。
- ・ 同社は出来上がったデータを24日に公開。グーグルマップなどでの経路検索が同日から可能となった。